

## 2020年度

## 事業報告書

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

## 1 事業の成果

1993年秋に「カンボジアのこどもに学校をつくる会」として発足した当会は、2020年9月で28年目に入った。1年で1棟を目標に始まった学校建設は、2020年度末には378校舎となった。その中で、近年はタイやベトナム国境付近の遠隔地域の学校建設に携わるなど、当会の支援地域はカンボジア25地域中20地域まで広がっている。ソフト面では、当会の長年にわたる支援と働きかけが1要因となり、カンボジア教育省は、2018年より開始したカリキュラム改訂に併せ、小・中学校に週1時間の芸術科目の授業時間を設けることとした。当会は、JICA草の根技術協力事業として2016年3月に採択された「初等科芸術教育支援事業」を同年8月より開始し、カンボジアの全ての子どもたちが学校で質の高い芸術教育を受けられることを目指し、カンボジアの教育省・芸術省とともに活動をおこなっている。

当会は、2004年1月1日付けで19番目の認定NPO法人として国税庁より認定された。2018年度に認定の有効期間の更新を東京都に申請したところ、2019年2月24日に認可され、向こう5年間の資格を継続できることになった。この結果、当会は寄付金控除の特典を得られる領収証を継続して発行することが可能となっている。

2020年度は、学校建設事業、教育支援事業、ボランティア派遣事業、災害救援復興事業、啓蒙活動事業と、これらを支える組織運営面の諸活動について、コロナ禍により範囲や規模の縮小を余儀なくされる部分もあったが、その中で比較的順調に実施することができた。

今年度の各事業の主な実績は以下の通り。

## 1-1 学校建設事業の主な実績

## (1)カンボジア

## ①校舎、付帯施設の建設

本年度はカンボジア5州に、小・中学校5棟19室、校舎補修1棟5室、トイレ3棟8室、給水施設1基、手洗い場4基を建設した。これにより、カンボジア国内での校舎建設数はカンボジア20州で362棟（着工済校舎を含む）となった。カンボジア国内の小・中学校は合計8,529校あり、当会の実績は全学校の3.2%となっている。

建設 累計	支援学校名	地域	受益者		主な支援内容							
			生徒数	教員数	校舎		トイレ		机/ 椅子	給 水 タンク	手洗場	雑 物
					棟	室	棟	室				
357	バイドムラン小学校	バタンバン州	242	9	1	5			62			15
358	トゥールスノール小学校	バタンバン州	175	5	1	4	1	3	4	1		12
359	サマコム小学校	トゥポークモム州	413	13	1	5			116			15
360	ポーロンク小学校	ブレイベン州	454	8	1	4	(1)	(4)	126			
361	ブレイスノール小学校	ブレイベン州	205	5	1	1			34			3
校舎補修	チサラランセイ小学校	スワイリン州	470	19	(1)	(5)						
付帯設備	タバム小学校	トゥポークモム州	96	5							1	
付帯設備	ソビアメングル小学校	コンボンスプー州	364	10							1	
付帯設備	コーカチョーク小学校	ブレイベン州	436	10				1	2			
付帯設備	ブーチャン小学校	ブレイベン州	229	8							1	
付帯設備	タナーカン小学校	ブレイベン州	465	14				1	3		1	
トイレ補修							(1)	(4)				
2020年末実績			3,549	106	5	19	3	8	342	1	4	45
362	クナーチチュン小学校	トゥポークモム州	316	11								

\*358の机と椅子は、日本からのリサイクル品を160セット寄贈。教師用4セットのみ現地購入（P7参照）

\*実績の（ ）内の数字は、既存施設の補修棟数と室数を示します。2020年の実績には加算しません。

362は2020年内に未完成の為、実績は2021年度に加算します。

## ②学習環境を維持するための各種物資支援

カンボジアでは国からの予算が不足しているため、学用品、図書、学校備品などの購入費、校舎補修費などを十分に賄えない。2020年度は、15校に対して、文具・教材、図書とともに、衛生用品（アルコール、マスク、石鹸）を寄贈した。

## ③「江東区」及び「江東区海外リサイクル支援協会」との連携で中古机・椅子を輸送

休校に伴い、2020年度に延期となっていた寄贈を受けた机と椅子200セットのうち160セットをバタンバン州トゥールスノールに、残り20セットを同州2校に寄贈した。また、2021年度の寄贈に向け、2020年はボランティアの参加は控えて、関係者のみで椅子と机、楽器の積み込みを実施した。

## ④衛生教育

校舎建設だけでなく、衛生施設の支援も行っており、2020年度はトイレ3棟8室、手洗い場4基を6校に対し支援した。

### (2) ネパール

ネパールでの学校建設は、本年度2棟7教室の校舎が完成し、2020年度末までに合計16棟70教室を贈呈することができた。

## 1-2 教育支援事業の主な実績

### (1) 初等科芸術教育支援事業

2016年3月に採択されたJICA草の根技術協力事業は、「カンボジア王国初等科芸術教育支援事業」として活動を開始した。近い将来、カンボジアのすべての子どもたちが、学校で質の高い芸術教育を受けることができることをめざし、5年間の契約期間にJHPがカンボジアの教育省とともに行う活動は主に下記の4つである。

- ・小学校の芸術教育の普及に責任をもつ教育省の職員を育成する。
- ・小学校の芸術教科のシラバス、生徒用の教科書、教員用の指導書を作成する。
- ・州レベルのトレーナー（教員を指導する人）を育成するための教育省内のトレーナーを育成する。
- ・州レベルのトレーナーを育成するための研修プログラムを作成する。

芸術教科の教科書と指導書は、大きく「美術と手工芸」と「音楽と踊り」の二つの科目に分けて実施した。

#### 「美術の手工芸」

新型コロナウイルスの影響による全校閉鎖によって、4～6学年の教科書・指導書作成に必要な学校での授業実践の活動が大きな影響を受けた。学校が再開されてからも、新型コロナウイルスの状況に合わせて学校の閉鎖と再開が繰り返されていることから、学校閉鎖期間にも活動を進められるよう、オンライン等を使用した代替方法を模索している。タケオ州では、パイロット対象校での1～3学年の教科書・指導書を使ったトライアル授業が開始され、今後は、このトライアル授業から得られるフィードバック

を基に、更なる改訂の作業に取り組んでいく。

### 「音楽と踊り」

音楽科目の教科書・指導書づくりは、カンボジア人音楽専門家らとともに、日本の音楽教育専門家による資料とアドバイスを基に、カンボジアでの会議、作業を中心に行われている。1～3 学年のページのレイアウトも固まり、まもなく美術と手工芸の教科書・指導書と同じように、学校でのトライアル授業が始まる予定である。

### 【教員研修の実施】

対象者および対象地

講師：ナショナルトレーナー候補

（プノンペン教員養成大学の芸術科教師 8 名）

対象地および対象校：カンボジア王国タケオ州 2 郡の小学校 4 校

対象者：対象校 4 校の 1 年生から 6 年生までの担任教員 1 名ずつ、各校の学校長、対象郡教育局職員 2 名、州教育局職員 1 名

### 実施スケジュール

教員研修（音楽科目 1～3 年）：2020 年 3 月 9～13 日

教員研修（美術科目 1～3 年）：2021 年 2 月 1～4 日

\*当初予定していた 2020 年 3 月 16～20 日の美術科目研修は、新型コロナウイルスの影響により中断・延期。また、2021 年に再実施した研修では、感染対策として対象人数を減らし、1～3 年生の担任教師のみ参加した。

### 【トライアル授業の実施】

教員研修後、対象 4 校を訪問し、材料・用具、衛生資材の寄贈、新しい 1～3 年生の教科書・指導書の印刷物の配布を行った。2021 年 2 月末日時点で、各校の対象教員は自身が受け持つクラスの生徒を対象に、振り分けられた題材のトライアル授業を行っている。

### (2) フォローアップ事業

郡の教育局や対象校のそれぞれが自分たちの手で美術・音楽活動を継続していくために必要とされる支援を継続して行っている。また、指導者がいながら楽器の不足で音楽の授業の実施が難しい学校や教育機関などへの楽器寄贈も幅広く行っている。

○音楽（プレイベン州コンボントラバイク郡）

[音楽講習会および郡や対象校による音楽イベントの開催支援]

新型コロナウイルス感染拡大により、学校が休校となったことや、20 人以上の集会在り制限されたことから、教員への音楽研修や学校主催のイベント開催は見送られた。

○美術（カンポット州、スバイリエン州）

[美術の授業の継続、自校開催の絵画展、国際コンテストへの参加などを目的とした画材の寄贈]

昨年に引き続き、カンポット・スバイリエン両州の 32 校における美術の授業の継続、ならびに自校開催の絵画展の実施を側面支援するために、画材の寄贈を実施した。2019 年度までに日本の企業が主催する絵画コンクールへの出展支援を行ってきたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で出展が実現できなかった。昨年度のコンクールで入賞した生徒 2 名へ賞状を授与した。

○楽器寄贈

[地域や学校への楽器寄贈]

例年リクエストの届いた教員養成校や中学校などへ楽器の寄贈を行っているが、新型コロナウイルス感染拡大により、長期にわたり学校が休校となった影響で、今年度の寄贈は見送られた。

### (3) コミュニティー・アート・プロジェクト

本事業は、ローラ・ワールドスカラシップ基金の支援により 2015 年より実施しています。子どもたちが想像性や感性、創造力、表現力などの資質能力を発揮できる場を提供することを目的とし、様々な自己表現活動を実施しています。

○アートクラブ：毎週金曜日をアートクラブの日として、美術や音楽に関わる様々な表現活動を行っている。

○絵画展「在日外国人児童が描く私の好きな日本」へ参加

今年は、NPO 法人国際教育情報交流協会、NPO 法人市民の芸術活動推進委員会が主催する絵画展に 50 点の絵を出展した。子どもたちの作品は日本の会場で展示されたほか、冊子となってカンボジアに届けられた。

### (4) 児童養護施設 (CCH：幸せの子どもの家) 支援

支援は 18 年目に入り、在籍する子どもの数は 2021 年 3 月末現在で 30 人になった。2020 年度も年間を通じて運営面でのアドバイスや財政的な支援を行った。

### (5) 成人識字教育

2018 年より識字教育事業をスタートした。今年度は、コンポンチャム州バティエ郡にある非識字率の高い 4 村で 80 名の生徒を対象に識字クラスを実施した。

#### 1-3 ボランティア派遣事業の主な実績

新型コロナウイルスの感染拡大状況と感染拡大防止を考慮し、今年度は実施できなかった。

#### 1-4 災害救援復興事業

##### (1) 東日本大震災

JHP 協賛による宮城県三陸町への桜の木植樹活動において、本年度 12 回目の復興記念植樹イベントを開催した。現在までに植樹は 1,600 本を超えた。

##### (2) 令和 2 年 7 月豪雨

令和 2 年 7 月の熊本県南部を襲った豪雨は、各地に甚大な被害をもたらした。JHP は、熊本県の中でも被害が大きく、カンボジアへの学校建設支援により、長年繋がりのある芦北町を中心に支援を行い、皆様から寄せられたお見舞金を芦北町災害本部に届けた。

#### 1-5 啓蒙活動事業の主な実績

##### ○アフリカへ毛布をおくる運動

アフリカへ毛布をおくる運動は 2020 年で 37 年間継続された。アフリカへ毛布をおくる運動の参加団体として、当会会員や支援者への広報活動に協力し、同運動全体として今年度は 5,116 枚の毛布を送り、送られた毛布枚数は累計 420 万枚に達した。

#### 1-6 上記 1-1 から 1-5 の活動を支える組織運営に関する主な実績

(1) 2020 年度寄付件数は 601 件、74,801,163 円の寄付収入を得た。

(2) 新しい寄付の仕組みの「お宝エイド」は、2020 年度に 248,176 円の寄付収入を得た。

(3) 2013 年度より参入した Book Smile 運動は 8 年目となり、2020 年度の寄付件数は 11 件で 37,134 円の寄付収入を得た。2020 年度にて終了した。

(4) 2006 年より [REDACTED] との連携で実施している、「カンボジア子ども教育基金」の活動を継続した。

(5) 助成金は 2 件申請し全て採択され、各種事業を実施した。また、2016 年度に採択された JICA 草の根技術協力事業は当会の活動の大きな柱となっている。

(6) 財源確保のための各種募集として、書き損じハガキ、未使用切手、デルタ航空マイルなどを募集した。

#### 1-7 運営面の主な課題

(1) 前年度よりも会費収入は減少したが、寄付収入は増加し、当会の活動に賛同し引き続き支援をして下さる会員・支援者が多くいた。また、公益財団法人や企業からの補助金・助成金・寄付などを継続的に受けられたのは、当会が27年にわたり実績と信頼を積み重ねてきた結果と言える。2021年度以降も、寄付金、助成金、会費、事業収益の各予算を達成させ、収益全体を安定的に維持させることが課題となる。

(2) 前年度よりも新規・継続会員共に減少し、年度末の会員数が477名まで低迷している。会員減少は、主に会員・支援者の高齢化に加え、コロナの影響により新入会員が減少したことによる。活動参加企業やカンボジア訪問者の新規入会の促進、若い世代の新規会員増加に力を入れ、会員数を増加させることが課題となる。

2020年度はコロナの影響により活動自体が減少傾向にあり、組織運営面でいくつかの課題も挙げられた。その反面、上述の主な実績の通り、各事業において多くの成果を得ることもできた。

カンボジアやネパールの安定した発展の為に、義務教育のより一層の普及が重要な課題となっている。また、国内外で発生する災害への対応も含め、当会が担うべき活動は一層広がることが想定されるため、今後も各種の啓蒙活動を展開し、活動に対する理解者を増やししながら、より効果的な活動を継続していきたいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【78,804】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
学校建設	小・中学校建設 (校舎・付帯設備)	通年	カンボジア	9人	11校の生徒・教員	3,655人	47,519
		通年	ネパール	6人	3校の生徒・教員	1,000人	
	衛生教本配布	通年	カンボジア	9人	贈呈校5校	1,765人	
	継続支援(物資等)	通年	カンボジア	9人	贈呈校12校	6,877人	
	候補校調査	通年	カンボジア	9人	11校	3,000人	
教育支援事業	JICA 草の根 パートナーシップ事業 初等科芸術教支援事業	通年	カンボジア	15人	教育省担当行政官、教員養成校教員、対象郡教育局及び4校の教員等	46人	4,177
	美術フォローアップ事業	通年	カンボジア	5人	対象32校の生徒・教員	約9,600人	
	児童養護施設(CCH)支援	通年	カンボジア	5人	入所児童	30人	
	CCH・アート・プロジェクト	通年	カンボジア	7人	参加児童	65人	
	成人識字教育	通年	カンボジア	8人	識字クラス教員・学習者	80人	
災害救援復興事業	東日本大震災復興活動	通年	宮城県南三陸町	10人	宮城県三陸町の住人	500人	630
	令和2年7月度豪雨被災支援	通年	熊本県	3人	熊本県民	100人	
啓蒙活動事業	機関紙発行	JHP ニュース(2回) CCH 便り(1回)	東京事務所	10人	会員 サポーター	2,000人 74人	3,309
	ホームページ	通年	東京事務所	1人	一般	15,939人	
	メールマガジン	通年22回発行	東京事務所	1人	会員/一般	1,250人	
組織運営に関する事業	財源確保	通年	東京事務所及び国内各所	10人	会員/一般	1,000人	23,247
	協力団体提携	随時	東京事務所及び国内各所	5人	会員/一般	3,000人	
	各種会議	随時	東京事務所及び国内各所	10人	会員/一般	200人	
	運営管理	通年	東京事務所及びカンボジア	5人	会員/一般	200人	

(2) その他の事業

その他の事業に関しては、実施していない。

2020年度 活動計算書  
(2020年4月1日～2021年3月31日)

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(単位:円)

	科目	特定非営利活動に係る事業	合計
<b>I 経常収益</b>		<b>95,503,381</b>	<b>95,503,381</b>
	受取会費	2,844,000	
	受取寄付金	74,801,163	
	受贈益	0	
	受取助成金等	3,169,996	
	事業収益	13,448,281	
	その他収益	1,239,941	
<b>II 経常費用</b>		<b>78,804,436</b>	<b>78,804,436</b>
<b>1. 事業費</b>		<b>67,912,738</b>	<b>67,912,738</b>
<b>(1) 事業費人件費</b>		<b>22,418,325</b>	<b>22,418,325</b>
	給料手当	20,111,483	
	雑給	0	
	通勤費	76,270	
	退職金	0	
	退職給付費用	267,000	
	法定福利費	1,702,850	
	福利厚生費	260,722	
	活動費	0	
<b>(2) 事業費その他経費</b>		<b>45,494,413</b>	<b>45,494,413</b>
	売上原価	0	
	建設費	34,028,060	
	CCH支援金	1,615,050	
	プロジェクト物資	660,175	
	海外教育支援援助費	95,327	
	トレーニング費	0	
	通信運搬費	557,778	
	運賃	307,654	
	水道光熱費	109,673	
	旅費交通費	2,192,551	
	広告宣伝費	0	
	消耗品費	963,508	
	什器備品費	0	
	諸謝金	154,592	
	図書費	0	
	印刷・製本費	571,152	
	修繕費	237,746	
	賃借料	702,304	
	事務所家賃	1,428,713	
	保険料	748,952	
	租税公課	492,190	
	支払寄付金	175,240	
	諸会費	1,375	
	支払手数料	213,002	
	研修費	0	
	減価償却費	214,647	
	雑費	24,724	



2. 管理費		10,891,698	10,891,698
(1) 管理費人件費		5,177,176	5,177,176
	給料手当	4,407,349	
	雑給	0	
	通勤費	44,990	
	退職給付費用	51,000	
	法定福利費	653,837	
	福利厚生費	20,000	
(2) 管理費その他経費		5,714,522	5,714,522
	通信運搬費	190,093	
	運賃	349,711	
	水道光熱費	187,342	
	旅費交通費	107,358	
	交際費	4,104	
	消耗品費	60,506	
	諸謝金	0	
	図書費	0	
	印刷・製本費	279,604	
	修繕費	0	
	賃借料	585,357	
	事務所家賃	2,643,960	
	保険料	9,150	
	租税公課	0	
	支払寄付金	155,000	
	諸会費	0	
	支払手数料	1,017,063	
	研修費	0	
	減価償却費	2,099	
	雑費	123,175	
当期経常増減額		16,698,945	16,698,945
Ⅲ 経常外収益		223,315	223,315
	為替差益	223,315	
	前期収益		
Ⅳ 経常外費用		201,358	201,358
	為替差損	201,358	
Ⅴ 正味財産増加	前期損益修正損益		0
	税引前当期正味財産増減額		16,720,902
	法人税、住民税及び事業税		70,000
	当期正味財産増減額		16,650,902
	前期繰越正味財産額		98,440,118
	次期繰越正味財産額		115,091,020

※当期会計報告よりNPO会計基準に準拠しました。

事業報告用
-------

## 2020年度 貸借対照表

(2021年3月31日現在)

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
《資産の部》		《負債の部》	
【流動資産】		【流動負債】	
現金	501,357	未払法人税	70,000
当座預金	11,387,848	未払消費税等	481,600
普通預金	80,154,889	未払費用	139,560
外貨普通預金	7,100,893	未払金	1,615,050
郵便総合預金	309,195	預り金	53,270
郵便振替	861,320		
現預金計	100,315,502	流動負債 合計	2,359,480
未収金	185,580	負債の部 合計	2,359,480
棚卸資産	542,630		
立替金	2,506,411	《正味財産の部》	
仮払金	1,757,705	【正味財産】	
学校建設仮払金	10,880,522	前期繰越正味財産	98,440,118
流動資産合計	116,188,350	(うち当期正味財産増加額)	16,650,902
		正味財産 計	115,091,020
【固定資産】			
車両運搬具	90,059	正味財産の部 合計	115,091,020
工具器具備品	65,438		
敷金	1,106,653		
固定資産合計	1,262,150		
資産の部 合計	117,450,500	負債・正味財産合計	117,450,500

## 2020年度 財務諸表の注記

2021.3.31

## 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2011年4月1日 2012年3月31日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

## (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

## 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科目	学校建設事業	教育支援事業	ボランティア派遣事業	災害救援復興事業	啓蒙活動/収益事業	特別基金	JICA	事業費計
<b>【経常収益】</b>								
経常収益計	60,076,256	5,549,988	200,000	2,078,000	484,700	0	13,048,381	81,437,325
受取寄付金	59,337,536	5,549,986	0	2,078,000	0	0	0	66,965,522
受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0
受取助成金等	0	0	200,000	0	90,000	0	0	290,000
事業収益	0	0	0	0	394,700	0	13,048,381	13,443,081
その他収益	738,720	2	0	0	0	0	0	738,722
<b>【経常費用】</b>								
事業費計	47,496,383	4,171,805	1,506	594,724	3,545,308	0	12,103,012	67,912,738
事業費人件費	8,625,233	2,080,623	0	0	2,995,416		8,717,053	22,418,325
事業費その他経費計	38,871,150	2,091,182	1,506	594,724	549,892	0	3,385,959	45,494,413
売上原価	0	0	0	0	0	0	0	0
建設費	34,028,060	0	0	0	0	0	0	34,028,060
プロジェクト物資	417,149	20,829	0	0	0	0	222,197	660,175
トレーニング費	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	870,725	273,755	356	208,547	53,981	0	785,187	2,192,551
賃借料	650,358	0	0	53,720	-18,000	0	16,226	702,304
事務所家賃	714,353	0	0	0	0	0	714,360	1,428,713
その他経費	2,190,505	1,796,598	1,150	332,457	513,911	0	1,647,989	11,421,760
当期経常増減額	12,579,873	1,378,183	198,494	1,483,276	-3,060,608	0	945,369	13,524,587

## 3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

(単位:円)

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
学校建設事業	37,594,551	59,337,536	39,631,479	57,300,608	
教育支援事業	6,678,818	5,549,986	5,334,402	6,894,402	
(JHP・藤原紀香子ども教育基金)	1,501,572	17,887	440	1,519,019	
ボランティア派遣事業	200,000	0	0	200,000	
災害救援復興事業	313,778	2,078,000	805,775	1,586,003	
合計	46,288,719	66,983,409	45,772,096	67,500,032	

## 4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
HI-LUX(JHP-C)	3,768,300	0	0	3,768,300	3,730,613	37,687
HI-ACE(JHP-D)	2,637,144	0	0	2,637,144	2,610,771	26,373
HI-LUX(JHP-A)	2,599,750	0	0	2,599,750	2,573,751	25,999
Explorer	2,800,000	0	56,003	2,743,997	2,743,997	0
工具器具備品	210,000	0	0	210,000	207,896	2,104
コピー機	338,310	0	0	338,310	274,977	63,333
パソコン	110,080	0	0	110,080	110,079	1
投資その他の資産						
敷金	921,993	0	0	921,993	0	921,993
合計	13,385,577	0	56,003	13,329,574	12,252,084	1,077,490

## 5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引の内容は以下の通りです。

(単位:円)

科目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書) 受取寄付金	74,801,163	330,686
活動計算書計	74,801,163	330,686

**財産目録**  
(2021年3月31日現在)

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金	501,357		
当座預金	11,387,848		
普通預金	80,154,889		
外貨普通預金	7,100,893		
郵便総合預金	309,195		
郵便振替	861,320	100,315,502	
その他流動資産			
未収金	185,580		
棚卸資産	542,630		
立替金	2,506,411		
仮払金	1,757,705		
学校建設仮勘定	10,880,522	15,872,848	
流動資産合計		116,188,350	
2 固定資産			
有形固定資産			
車両運搬具	90,059		
工具器具備品	65,438	155,497	
投資その他の資産			
敷金	1,106,653	1,106,653	
固定資産合計		1,262,150	
資産合計			117,450,500
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払法人税	70,000		
未払消費税	481,600		
未払費用	139,560		
未払金	1,615,050		
預り金	53,270	2,359,480	
流動負債合計		2,359,480	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			2,359,480
正味財産合計			115,091,020

## 2020年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）  
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

## 2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	①理事・②監事	(ササヒラミエコ) 笹平 美江子	[REDACTED]	2020年4月1日～ 2021年3月31日	なし
2	①理事・②監事	(イマガワスミコ) 今川 純子		2020年4月1日～ 2021年3月31日	なし
3	①理事・②監事	(サエキランコ) 佐伯 蘭子		2020年4月1日～ 2021年3月31日	なし
4	①理事・②監事	(ヤマオカシュウイチ) 山岡 修一		2020年4月1日～ 2021年3月31日	なし
5	①理事・②監事	(サヤリュウイチ) 佐谷 隆一		2020年4月1日～ 2021年3月31日	なし
6	①理事・②監事	(ワキタトモコ) 脇田 知子		2020年4月1日～ 2021年3月31日	なし
7	①理事・②監事	(ヨシオカケンジ) 吉岡 健治		2020年4月1日～ 2021年3月31日	なし
8	①理事・②監事	(アオノタツシ) 青野 達司		2020年4月1日～ 2021年3月31日	なし
9	①理事・②監事	(クシダマサアキ) 櫛田 正昭		2020年4月1日～ 2021年3月31日	なし
10	①理事・②監事	(イトウタエコ) 伊藤 多栄子		2020年4月1日～ 2021年3月31日	なし

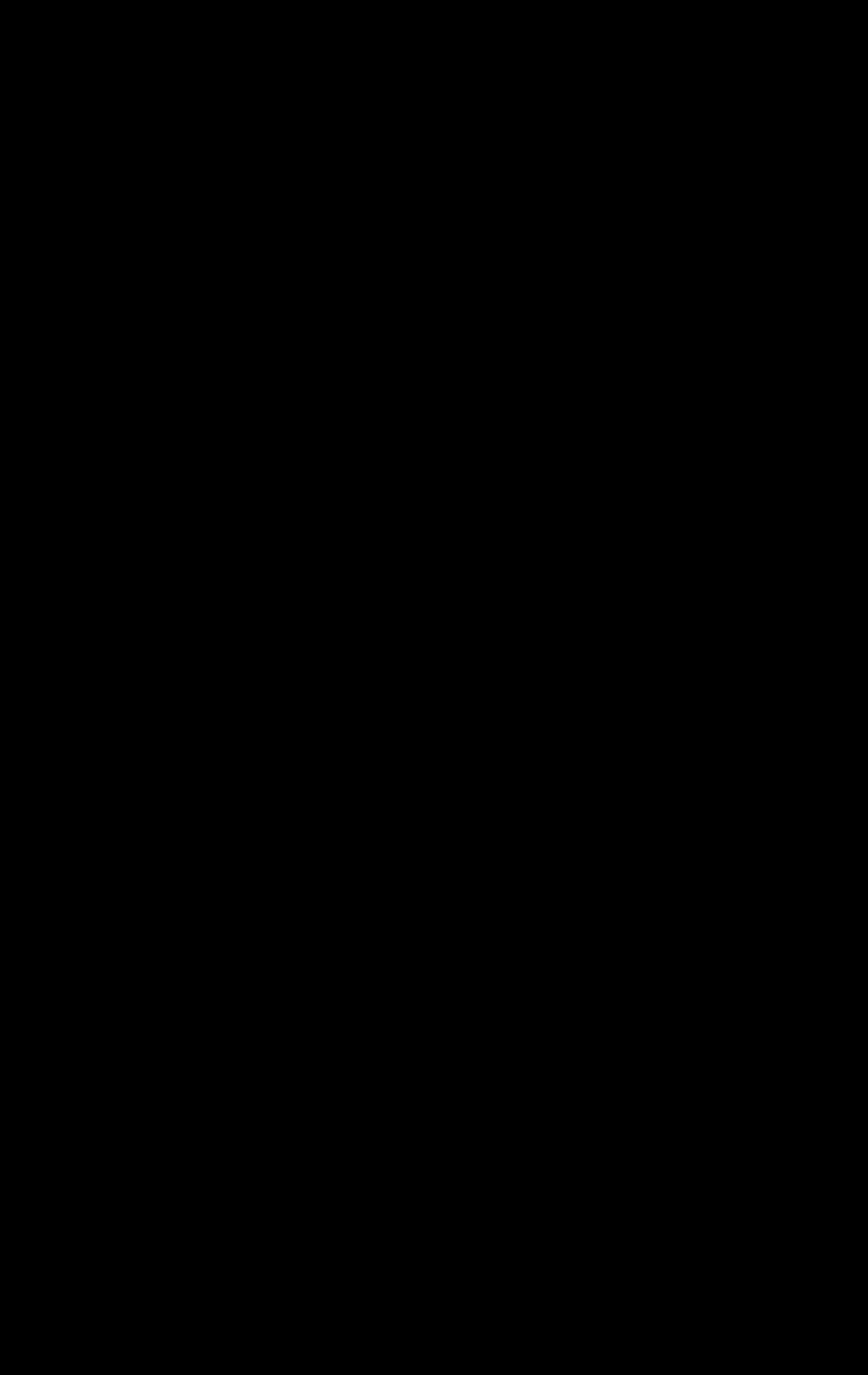
事業報告用

11	①理事・監事	(ナカゴミヨシタカ)	[REDACTED]	2020年4月1日～	なし
		中込 祥高		2021年3月31日	

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

2021年3月31日現在

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

	氏名	住所又は居所
1	笹平 美江子	
2	今川 純子	
3	佐伯 蘭子	
4	山岡 修一	
5	佐谷 隆一	
6	脇田 知子	
7	青野 達司	
8	吉岡 健治	
9	伊藤 多榮子	
10	櫛田 正昭	
11	中込 祥高	